

利権と国威発揚の五輪絶対反対！ 2021. 6. 28

命・生徒の命を守りや！

● 命と教育を守るために観戦は中止に決め込みました。昨年教職員は子どもたちが染じないみで、消毒、授業内容の工夫、動線など配りながらの工夫で、観戦活動を進めています。さらに、日々教育活動を進めてきたのが、この工夫であります。

● 命と教育を守るために観戦は中止に決め込みました。

だけですが、オリンピックの実態は、一躍の連中が求めるほどではない。千田さんも払わず、なんとかマラソンの価45万円を渡せ取つて口当2万2千円費單竹中平蔵のハンドは、人件費單力の官政の無様！

● 命と教育を守るために観戦の中止を決めていた。会場内

に、オリンピックの開催すれば東京の新規感染者1000人以上と政府試算があるのに、オリンピックに危険して医師会が出で感

● 命よりカネのオリンピック

武藏野市が観戦強退を決定した。6月24日には、区の教育委員会が、6月6日から、黒川と京都市知事は、「課題を検討しながら、判断してみたい」と無視を決め込みました。

● 東京からも次々に辞退・中止を決定した。理田様に様にござります。不安や、熱中症の兆しの有る神奈川、埼玉、千葉の3県や市、町が次々と競技会場の開催を中止または、今度は上位に上がりました。

● 職場から反対の声を上げよう！ 労働組合

が先頭に起つとき、現場の職員と労働組合の闘いだ。この問題は各学校にて公教育の大原則を、今改めて「公教育課程の編成権は各学校にあります」として、この職場の闘いで復権させよう！

東京都労働組合センター
教育労働委員会

台東区元浅草2-4-10

TEL 03-3845-7461

E-mail centergo@nifty.com